

米沢市教育委員会 会議録

令和3年5月27日(木)

開会 午前10時00分

閉会 午前11時35分

1 出席委員

教育長 土屋 宏 委員 神尾 正俊 委員 佐藤 晃代
委員 我妻 仁 委員 渡邊 美智子

2 出席職員

教育管理部長 森谷 幸彦 教育指導部長 山口 玲子
教育総務課長 森谷 純 社会教育課長 梅沢 和男
文化課長 小田 浩昭 スポーツ課長 佐藤 恵一
学校教育課長 植木 修 教育総務課長補佐 米原 裕美
教育総務課長補佐兼学校整備主査 玉虫 弘之 適正規模適正配置室長 樋口 進一
学校教育課長補佐兼保健給食主査 金子 いく子 教育総務課総務主査 佐藤 真英
教育総務課主査 伊藤 和香子

3 傍聴人の有無 有

4 会議録の承認

令和3年5月14日開催分

5 議事

議第 18号 米沢市学校給食基本方針について

6 報告事項

- (1) コミュニティセンター建設事業の進捗状況について
- (2) 米沢市芸術創作活動施設(旧南原中学校中校舎)に係る事業について
- (3) 東京2020オリンピック聖火リレーの実施について

7 その他

教育長 米沢市教育委員会を開会する。議第18号の案件については、非公開にすべきものはないものと考えられるので、会議及び会議録について公開することとしたいと思う。また、本日は傍聴を希望される方がいらっしゃるので、これを許可したいと思う。この件について、ご異議ないか。

———異議なし———

教育長 異議なしと認める。会議及び会議録について公開することとし、傍聴を認める。なお、傍聴人は次第3の議事から入室いただく。

———会議録の承認———

教育長 傍聴人が入室するまで、暫時休憩とする。

———暫時休憩———

傍聴人入室

———再開———

教育長 議第18号米沢市学校給食基本方針について説明をお願いします。

教育指導部長 ———資料により説明———

教育管理部長 ———市議会へ対する説明の経過について及び「米沢の学校給食をよりよくする会」から市長及び教育長に米沢市学校給食基本方針（案）にかかわる要請書が提出された旨報告———

教育長 ご質問、ご意見等いかがか。

神尾委員 今後、市民の皆様について、どのように周知していくのか。お聞かせいただきたい。

学校教育課長 今後、速やかに米沢市のホームページ等でお示ししていく。

我妻委員 米沢市学校給食基本方針については、学校給食検討委員会の報告を受けて2月から4月まで相当の時間と回数を重ねて検討してきた。私たちの意見も反映していただきながら、このようにまとめていただいたものである。内容的に異議を申し上げるところはない。今後この基本方針を基に進めていただく上で心していただければと思うことを2点程お話をさせていただきたい。まず、学校における食育については、給食が占める割合も大事であり、プラス教育における食育もあるので、それを上手くミックスしながら行っていただきたい。現在も市内小中学校では充実した食育を行っていただいているが、トータルで考えると学校だけで完結するものではなく、子ども達の食育の基本は各家庭にあると思う。しかし、様々な社会情勢の中で、子ども達全員に同じように食育の大切さを保護者と上手く連携しながら伝えていくのは難しい時代になってきている。その中で各学校と家庭がどういう形で学校給食を通じた食育を行っていくかということは大きな課題だと思う。子どもが小学校を卒業する時にももらった「学校給食レシピ集」があり、子どもがおいしかった、もう1回食べたいと言

うので、そのレシピを基に家で作ったことがある。レシピ集の作成は手間のかかる大変な作業だと思うが、学校と保護者の連携を図るために、ぜひこれからも続けていただきたい。学校給食の中の食育の役割を家庭と一緒にどう取り組んでいくかということに調理師さん達は非常に苦勞されていると思う。学校のホームページで給食のメニューを毎日見ることができるので、レシピ集もデジタル化して保護者に提供し、学校と家庭の連携の1つの材料にしていきたい。2点目として5番目の施設整備や労働環境の整備については、給食室を視察した中で建物の老朽化と設備管理に苦勞されている現状を把握した。改修工事や建替えは長寿命化計画や適正規模・適正配置等基本計画の中で検討していかなければいけないと認識したところである。調理師さん達は非常にご苦勞されており、大変な中で一所懸命おいしい給食をつくっていただいていることに改めて感謝したところだ。この基本方針を受けて、これは教育委員会だけで解決できる問題ではないので、行政全体としてこれからの学校給食施設整備或いは働く方の労働環境の改善をどのようにやっていくのか、短期、中期、長期と三つ位のスパンに分けて基本方針の5番目を実現するようなプランニングを検討いただきたい。この2点をお願いし、それを前提に学校給食基本方針について賛同したい。

学校教育課長 「学校給食レシピ集」は、大変素晴らしいものだと思うので、今後、家庭との連携を進めながら、デジタル化について考えていきたい。子ども達にとってより良い給食のあり方を検討していく。

神尾委員 「学校給食レシピ集」は、調理師さん達がボランティア精神を發揮されて、手づくりしているものである。私は学校でその姿を目の当たりにしてきた。我が家でも「学校給食レシピ集」を何冊かいただいており、家族が時々見ている。調理師さん達がこれまで子ども達の食育のために取り組んでこられた活躍ぶりは本当に素晴らしいと思っている。

教育総務課長 施設整備については、緊急的なものと中長期的に長寿命化計画の中で取り組んでいくべきものと分けさせていただきながら、まず、働いている調理師の労働環境を改善する、維持するということを短期的に計画的に取り組んでいきたいと考えている。

我妻委員 調理現場は熱源管理に苦勞されており、まして施設が古くなってくると厳しいところがある。施設全体を改修するのはコストが掛かるので、熱源の上にだけフード付きの排気施設をつくる或いはエアカーテンをする等の環境改善を専門家の評価を受けながら、できるところから行っていただきたい。

教育総務課長 専門家のご意見をいただきながら、確実に温度管理ができる方法を模索していきたい。

佐藤委員 真剣に給食のことを考えていただいた学校給食検討委員会の報告を聞き、小学

校も中学校も自校給食が良いと思っていたところから、私たち教育委員が調理現場を視察したいと要望し、北部小学校と上郷小学校の調理室を見せていただいた。給食室内の労働環境や調理師さん、栄養教諭の方々の活躍ぶり、ご苦労が良くわかった。そうしたことを踏まえ、心を込めた安全安心で児童生徒が喜ぶおいしい給食を提供するにはどのような形がよいのか、給食勉強会や話し合いを重ね検討してきた。今後の学校の統廃合等を考えると、小学校は自校方式中学校はセンター方式が良いのではないかと考えている。調理師さん達は文化祭や運動会等の学校行事を通して子ども達と交流を深めてくださっている。そのような温かさを小学校で経験しているため、中学校給食がセンター方式となると、ただ流れ作業で給食をつくっているイメージを持ってしまわないかと思う。アレルギー対応もできるセンター方式の良いところを市民の皆様にはわかりやすく説明していただきたい。この学校給食基本方針に賛同したい。

渡邊委員

食育については、以前から関心を持っており、家庭内の食育は親子のコミュニケーションが大切だと思っている。給食で何を食べ、どう感じたか、給食は親子の楽しい話題の1つであり、そこから会話が弾んだことを思い出している。給食を通して食育以外のことも教えていただいたと思っている。「学校給食レシピ集」は、子ども達の人気メニューをまとめていただいており、給食のおいしい味を家庭でも出してあげたいという気持ちにさせていただいた。小学校時代の学校給食は生活の一部になっていると感じている。給食室の老朽化やウェット式での大変な調理の様子を見せていただき、早くそういった環境を解消して、安全安心な環境下でつくられたおいしい給食を子ども達に長期的に提供していただきたいと思う。環境改善には大規模な修繕や改築が必要と考えられるが、そういう時も給食を止めることなく、子ども達に提供できる環境という側面を持ったセンター方式を考えていかなければいけないと思う。この学校給食基本方針に賛同したい。

学校教育課長 私たちも、子ども達のために給食を止めずに提供していくことを考えている。貴重なご意見をいただいた。

神尾委員

子ども達は給食がつくられている様子を配膳室から垣間見ることや、食材が届けられる状況も見ているが、自校給食であっても給食がつくられていく工程を実際に見ることはない状態だった。中学校給食がセンター方式となり、給食センターが建設されることになった場合には、ぜひ見学コースを考えていただきたい。小中学生はもとより、保護者や市民の方々にどのようにして給食がつくられ、調理師さん方にどのようなご苦労があるのか見学していただくことができる開放的な給食センターを要望する。昨日、村山地区8市町の米飯炊飯施設着工の記事があった。その中に今後、福祉等の方面にも波及していく可能性もあるということを山形市長が話していた。学校給食だけでなく、そういった方

向への可能性も含めて給食センターについて考えていただきたい。この学校給食基本方針に賛同する。

教育総務課長 給食センターには、いろいろな希望が込められるのではないかと思います。子ども達が調理の過程を見学する工夫の余地もある上、給食を知っていただくだけでなく、家族と食について考える場を提供できると考える。また、給食センターの役割として、給食を調理するだけでなく、地域或いは社会的な要請に応えられるような役割も担えるところが先進事例にあるので、そういったことを研究し、より良い機能を持った施設にできればと考えている。

教育長 食育について、施設整備について、周知の仕方について、センターの設置について等々、ご意見を頂戴した。他にご意見いかがか。議第18号米沢市学校給食基本方針を原案のとおり決定することについてご異議ないか。

———異議なし———

教育長 ご異議なしと認め、議第18号米沢市学校給食基本方針は決定した。続いて報告事項に入る。(1) コミュニティセンター建設事業の進捗状況について説明をお願いします。

社会教育課長 ———資料により説明———

教育長 ご質問等いかがか。

神尾委員 新窪田コミュニティセンターの用地調査において、遺跡の発掘があったと記憶しているが、歴史的価値がある遺跡かどうか等、発掘の概要をお聞かせいただきたい。

スポーツ課長 前文化課長として、お答えする。桐ノ木遺跡と名前を付けて、コミュニティセンター建設予定地の他に窪田小学校沿いの市道も含めて2年間にわたり調査を行ったところ、古墳の跡と祭事を行った跡等が発見された。報告書をまとめているので、後日お配りさせていただきたい。

佐藤委員 これから建設されるコミュニティセンターの各会議室やホール等に冷暖房設備は完備されるのかどうか。また、現在冷暖房設備の調子が悪いコミュニティセンターがある。完成した時から老朽は始まるので、コミュニティセンターに足を運び、様々な意見を聴取いただきたい。財政的な事情もあると思うが、できることから少しずつ修繕をお願いしたい。

社会教育課長 今後、整備に入るコミュニティセンターについては、冷暖房を完備していく方向である。老朽化により水回りや空調に支障が出ているところが多くなってきている。去年は塩井コミュニティセンターのホールに中古ではあるが空調設備を設置したところである。今後も指定管理者と連携を取りながら早めの対応をしていきたい。

佐藤委員 松川コミュニティセンターのホールでは、毎週高齢者が40人以上集まって体操をしている。夏場は暑さが厳しく、なぜこんなに新しい施設なのに冷房設備

がないのだろうと思っている。冷房設備の設置について検討いただきたい。

教育長 他に質問等いかがか。では、（２）米沢市芸術創作活動施設に係る事業について説明をお願いします。

文化課長 ———資料により説明———

教育長 ご質問等いかがか。

神尾委員 福王寺一彦先生が令和３年６月からアトリエを使用して、今後様々な芸術家の方々を本市に呼び込むとあるが、このアトリエの使用料について教えていただきたい。

文化課長 行政財産の目的外使用として有料で貸し出しする予定である。

教育長 他に質問等いかがか。では、（３）東京２０２０オリンピック聖火リレーの実施について説明をお願いします。

スポーツ課長 ———資料により説明———

教育長 ご質問等いかがか。

佐藤委員 昨日の聖火リレー説明会の中で、市として看板、広報、回覧等で市民に周知徹底を図っているということだったが、それは以前、城下町マラソン大会を開催した時と同じである。その時は交通が大混乱してとても苦労した。それを考えると、さらに周知徹底する必要があるのではないか。教育委員会はもとより市職員もボランティア以外、小中学校においてもランナーの保護者以外の方は沿道に出ず、Y o u T u b e でご覧いただきたいというお願いをしていたらと密にならず良いのではないか。よろしくお願ひしたい。

スポーツ課長 コロナ禍ではあるが、人は集まるものと思っている。聖火リレーは思い出になることであるので沿道声援の配慮は必要だと考えている。交通規制の時間帯が昼時に掛かり、コース周辺の飲食店の前も通行止めになるため、店舗の裏から入っていただくようなことを店側に個別にお願いをしている。混乱のないように対応させていただいているのでご理解とご協力をお願いします。

教育長 他に質問等いかがか。これで報告事項を終了する。５のその他について、お願いします。

教育総務課長 ———（仮称）南西中学校施設整備事業について、市議会へ対する追加説明の経過について報告———

教育長 ご質問等いかがか。その他はいかがか。

教育指導部長 コロナウイルス感染症の最近の状況について報告させていただく。今週月曜日に小中学校共に臨時校長会を開いた。そこで確認したのは、特に登下校時や運動時前後のマスク着用の徹底と、保健所長からの変異株への構えをしっかりとするという話を受けて、今まで以上の強い対策ということで学校関係者がPCR検査を受けた場合、結果が出るまでの間の臨時休校という措置も取らざるをえないということ。また、児童生徒だけではなく、同居家族の体調不良でも

子ども達を休ませていただきたく、それについては出席停止扱いとすること。加えて、ご家族の方がPCR検査を受けた段階で学校への連絡をいただけるよう、家庭への周知と協力の依頼について確認をした。今週、児童生徒の中で検査対象者が出て、1日臨時休校にした学校が1校、学校職員が検査対象となり万が一の可能性ということで休校の可能性も含めながら2日間程、親子給食を止めて弁当持参という連絡をさせていただいているところがある。日々、検査を受けたという報告も増えている状況であり、危機感が高まっていると感じている。6月に予定されている中体連を何とか実施したいということで、中学校は市外の学校との交流を避け、市内の学校のみでの練習に切り替えている。もう少し感染状況が進んだ場合は自校に止めなくてはいけないと考えている。県からも高校総体に向けて通知が出されており、マスクについては不織布マスクが望ましいという文言が入っている。本市として小中学校にどのように対応していくか検討しているところである。

教育長 ご質問等いかがか。なければ、以上で米沢市教育委員会を終了する。